

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-160	小学校	体育	保健	3・4年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
207・文教社	保健309	新わたしたちのほけん 3・4年		

1 編修の基本方針

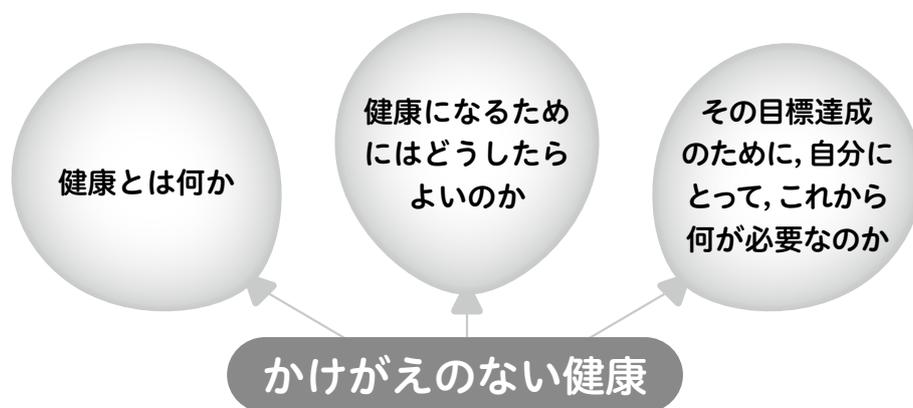


かけがえのない健康のために

今できることと、これからやっていくことを理解し、
今後の見通しをもって学習に取り組むことができる

これからの未来、生涯を健康に過ごすために、健康とはかけがえのないものであることを理解するとともに、より自分事としてとらえることの大切さを意識することと、健康を目指すことのできる力が必要だと考えます。また、現況の日本や世界の社会情勢を鑑み、毎日を健康に生活していくことが、いかに大切であるかや、生命がいかに尊いものであるか、に気付くことも重要だと考えます。

自分から進んでその力を身に付けることで、“**真の生きる力**”を養っていくことを目標に設定し、



の3つを学習の中で思考できるよう構成しました。教育基本法第2条に示す教育の目標を達成し、かけがえのない健康を手に入れるという目標を実現するために、日々の生活の中で、より実践的に学習することができるように、次の基本方針のもと教科書を編修しました。

基本方針

1

学校現場の実態を踏まえ、経験、実践をもとに、学習を子どもの目線、思考からとらえ、より子どもたちの実践につながるように

基本方針

2

保健を専門としない教員、新任もしくは若い教員でも、よりよい授業ができるように

基本方針

3

これからの人生がより豊かなものになるために、目標に向かって自分自身の課題を見付け、前向きで明るく楽しい生活を営むことができるように

学校現場の実態を踏まえ、経験、実践をもとに、学習を子どもの目線、思考からとらえ、より子どもたちの実践につながるように

健康とは何かを考える

各学年のスタートは、見通しがもてる“動機付け”

各学年の始めには、見開き2ページで構成し、健康や生命がイメージできる。

イメージしやすい写真を掲載し、興味をひきつけるとともに、見通しがもてるようにしました。



▲(4年p.20, 21)

健康になるためには どうしたらよいのかを考える

1時間の学習は、“目標からまとめ”そして“実践”へ

本時のメニューで見通しをもち、それぞれの学習内容に基づき、学習活動で構成し、まとめにつながるができる。

Mission (学習内容) と **Stage** (学習活動) で、授業を組み立てました。



▲(3年p.4, 5)

その目標達成のために、自分にとって、 これから何が必要なのかを考える

各学年の最後には、より実践につながる“宣言ページ”

4時間で理解したことを、宣言することとその理由を意識し、友達と伝え合う過程を入れることにより、より実践につなげていくことができる。

単元のまとめとして、伝え合う活動を通して、子どもの思考と理解度を確認できるようにしました。



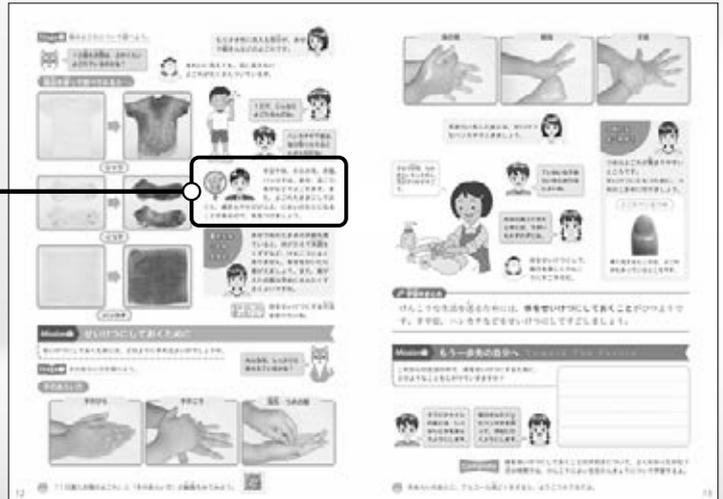
(4年p.37)▶

健康とは何か を考える

“ここが大事” で理解できる

それぞれの学習内容では，理解すべき知識を習得できるようにしています。

Mission ごとに，担任の言葉で理解内容が示されています。



(3年p.12, 13) ▶

健康になるためには どうしたらよいか を考える

担任や養護教諭の発言で，より深い理解につながる

担任の先生と養護教諭の言葉は，実際の授業に必要な発言内容にしています。

子ども自身が，自分で考えるきっかけをもつことができる内容が示されています。



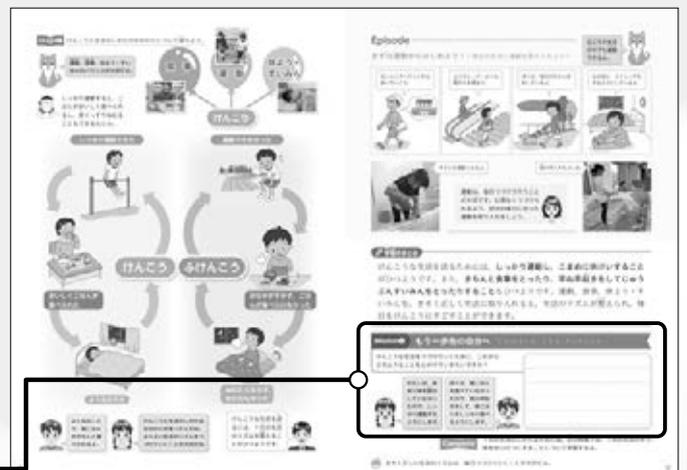
▲(4年p.26, 27)

その目標達成のために， 自分にとって，これから 何が必要なのか を考える

各時間の最後には，“もう一歩先の自分へ” で，新しい自分にレベルアップ

理解したことをもとに，自分の生活の中でより実践へとつなげていけるようにしています。

まとめの「まとめ」ではなく，より深い知識を身に付け，実践することができる内容が示されています。



▲(4年p.8, 9)

これからの人生がより豊かなものになるために、目標に向かって自分自身の課題を見付け、前向きで明るく楽しい生活を営むことができるように

健康とは何か を考える

まずは自分の生活を振り返り、
目標に向かう

学習活動の中で、自分の生活を振り返ることで、より自分事としてとらえることができるようにしています。

今の自分の生活を確認し、自分の課題をより自分事として、これからの実践につなげている。



▲(3年p.14, 15)

健康になるためには どうしたらよいか を考える

目標を達成するためにできること

どのような方法があるのかを具体的に知ること、より実行しようとする意欲が高まるようにしています。

空気の入れかえの視覚化や、整理整頓のイメージをつかみ、よりくわしく理解、実践できる。



▲(3年p.16, 17)

その目標達成のために、 自分にとって、これから 何が必要なのか を考える

自分にとって、今必要なこと

自分の生活の中で、その効果を実感することで、より実践につながるようにしています。

よりよくわかるためのポイントや、継続するポイントを知り、その大切さを理解しながら、毎日の生活の中で生かしていける。



▲(4年p.35)

▲(4年p.36)

2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
動機付け	●真理を求める意欲と、豊かな情操と道徳心を培うために、学習のスタートから健やかな健康を意識できるようにしています。(第1号)	P.2,3 P.20,21
各章	●知識を習得し、それをもとに道徳心を培うことができるような活動や内容を取り入れながら、より自分自身のものとして学習したことを実践できるようにしています。(第1号) ●学習活動や吹き出しの内容で知識を広げ、自主自立の精神を養うとともに、まわりの人たちへの感謝の気持ちを持つことの大切さや、協力の必要性などを理解することができますようにしています。(第2号, 第3号) ●職業との関連を意識し、保健室の先生、警察官などの大人のキャラクターを通して、基礎・基本を理解し、その内容を習得することができるようにするとともに、児童自身が自身の能力をのばしながら自主的に創造的に学習しようとする意欲がいつそう高まるようにしています。(第2号, 第3号) ●2人の男女の子どもキャラクターが会話しながら学習を進めることによって、協力が大切であることを意識しながら、自分の課題として考えたり、地元や社会全体の課題として考えることができますようにしています。(第3号, 第4号, 第5号)	P.2~37
3年「毎日の生活とけんこう」	●自分自身の生活を振り返ることをスタートにして、それぞれの個性を生かした主体的な学びを通して、生命と自然の中で生きていることをより意識できるようにしています。(第2号, 第4号) ●健康とはかけがえのないものであり、まわりの人たちに支えられていることを意識しながら、感謝の気持ちをもつことができますようにしています。(第3号)	P.2~19
4年「体の発育・発達」	●つながる命をイメージできる紙面から、生命の尊さに気付き、体に対しての健全な関心を喚起できるようにしています。(第4号) ●個性を大切にする社会的な取り組みや、自分よりも年上の経験者からのアドバイスなどを取り上げながら、伝統と文化を大切にする意識をもつことができますようにしています。(第3号, 第5号)	P.20~37
宣言ページ	●個人の価値を尊重し、その能力を伸ばすことと、それを主体的に行うことや友達と意見交換することを通して、より実践的に行動し、今まで以上に前向きに生活しているようにしています。(第2号, 第3号)	P.19 P.37

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

○文章

- 表現は、簡潔で分かりやすく、読みやすいものにし、美しい表現に努めました。
- 書体や文字の大きさ、色は、ユニバーサルデザイン等の観点に配慮し、レイアウトを含め、読みやすくわかりやすいものにしました。
- 漢字は、原則として学習者の該当学年までに配当された教育漢字を使用し、新常用漢字についても実態に即して対応しました。また、配当漢字以外でも、交ぜ書き等わかりにくい場合や一般的に読める漢字、読んでほしい漢字については、ルビ表記で使用しました（見開き2ページ単位で、その初出時）。

○イラスト

- より前向きな学習をうながすため、イラストは子どもたちに親しみやすさをもってもらえる表現やタッチにしています。また、固定的な考え方にとらわれず、より自由度の高い表現や色使いに配慮しました。

○書籍の体裁

- 見やすい紙面と視覚的にゆったりとした構成を実現するために、大きな判型（A4判）を採用し、ゆとりをもたせたページ数にし、本紙も環境に配慮したFSC認証用紙を使用、製本も2年間の使用に耐える体裁にしています。

○デジタル学習の充実

- QRコードでリンク先へアクセスでき、より多くの情報を得ることで、学習の充実を図れるようにしています。

編修趣意書

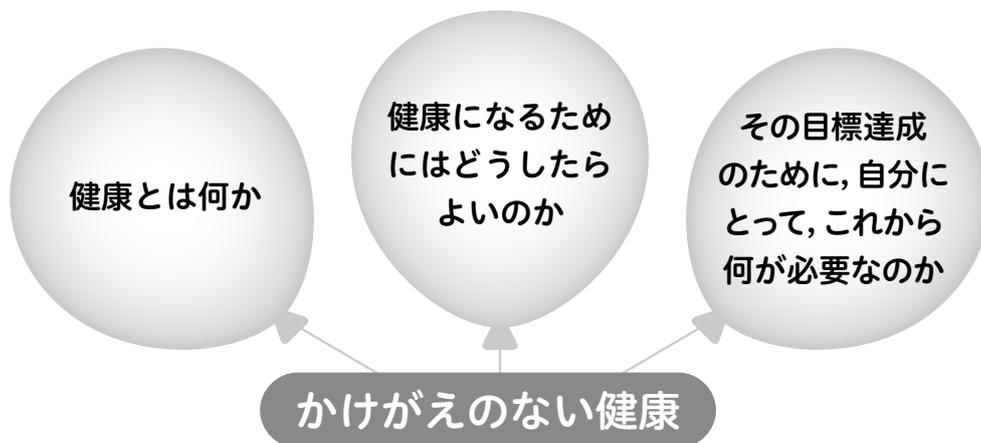
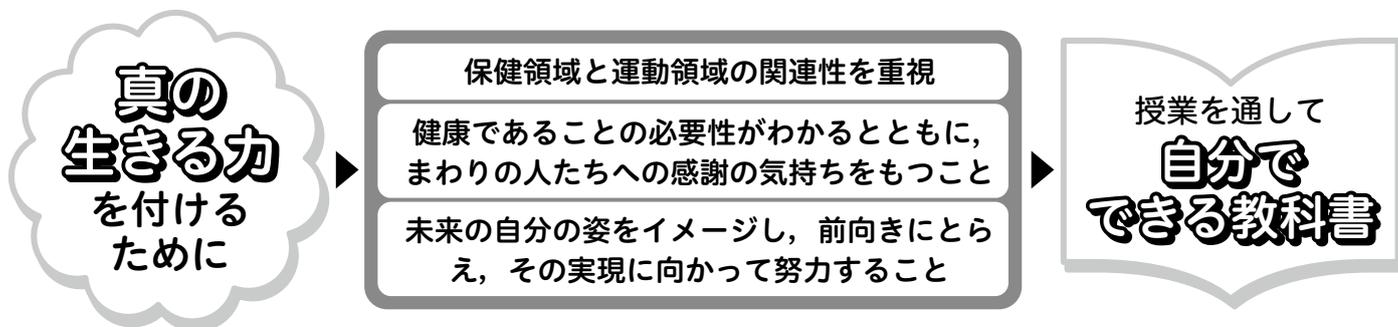
(学習指導要領との対照表, 配当時間数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-160	小学校	体育	保健	3・4年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
207・文教社	保健309	新わたしたちのほけん 3・4年		

1 編修上特に意を用いた点や特色

かけがえのない健康のために

今できることと、これからやっていくことを理解し、
今後の見通しをもって学習に取り組むことができる



基本方針

1

学校現場の実態を踏まえ、経験、実践をもとに、学習を子どもの目線、思考からとらえ、より子どもたちの実践につながるように

基本方針

2

保健を専門としない教員、新任もしくは若い教員でも、よりよい授業ができるように

基本方針

3

これからの人生がより豊かなものになるために、目標に向かって自分自身の課題を見付け、前向きで明るく楽しい生活を営むことができるように

この編修の基本方針の上に、学習指導要領に基づいて、基礎的な知識を理解し、子どもたちが主体的・対話的でより深い学びをしていく中で、真に生きる力を身に付けることができるように編修しました。

健康とは何か

学年の始めに、イメージしやすい写真や説明を配置して、健康を意識しながらスムーズに学習を開始できるようにしています。

動機付けのページ

各学年の始めには、見開き2ページで構成しています。

興味をもって主体的に学ぶために、スタートラインに立つことをイメージできるように、4時間の見通しを示した紙面をしています。

単元名

学習指導要領解説書の単元名を示しています。

単元のイメージ

体の変化や、命のつながりをイメージできるように、関連した写真を全面に掲載しています。

単元の目標

4時間通しての理解する内容を示しています。

4時間の見通し

各時間のタイトルを示しています。

学習するに当たっての問いかけ

今までの振り返りをしながら、自分自身を整理することで、見通しをもってスタートラインに立つことができるようにしています。

2 体の発育・発達

おとなになるまでに、体や心に、どのような変化が起こるのだろう。

つながり

命のつながり

【観察】成長とは、身体や心の変化、命が伝わるようなことです。

【観察】成長とは、身体や心の変化、命が伝わるようなことです。

【観察】成長とは、身体や心の変化、命が伝わるようなことです。

【観察】成長とは、身体や心の変化、命が伝わるようなことです。

心にも、何が変化が起こるのかな？

体のよりよい発育・発達には、どのようなことが必要なのかな？

体は、どのように変化していくのかな？

いつごろから体に変化が起こるのかな？

1 わたし 変化していく体と

2 思春期の体の変化

3 思春期の心の変化

4 体のよりよい発育・発達と生活のしかた

未来の自分のために

体がおとなになるということは、どういうことかな？未来の自分を想ってみよう！

健康になるためにはどうしたらよいか

理解を深めることのできる構成にしています。

各時間の始め



“ちょっとと思うこと”として、タイトルを見て、児童が授業を受けるに当たって、より自分事としてとらえ、共感できる吹き出しを入れていきます。

子どもキャラ



学習内容や学習活動を通して、子どもの思考の流れを示しています。

ちょっとまった



各学習内容のつなぎとして、立ちどまって思考をうながす内容を示しています。

脚注



豆知識や気付いてほしいこと、動画、デジタルでの資料を示しています。

担任



理解を深めるために、「大切なキーワード」をタイトルにし、心に響く内容を示しています。

神キャラ



先生や養護教諭とは違う角度からのアプローチで、子どもたちの主体性を導き出す経験豊かな指摘や気づきを示しています。

コンプリート Complete

次の時間へのつなぎとして、継続した思考をうながす内容を示しています。



▲(4年p.29)



▲(4年p.33)



▲(3年p.13)

めあてと

本時の

学習のめあて

メニュー 《本時の Menu》

“学習のめあて”と、“本時のMenu”を記載し、この時間で学習する目標と見通しをもてるようにしています。

クリア

Clear

各学習活動のつなぎとして、連動する思考をうながす内容を示しています。

養護教諭



学習の流れにそって、知識の習得をうながす大切な内容を示しています。

担任



理解する内容を示しています。

QRコード



デジタルコンテンツの充実を図り、より深い情報を見ることができるようにしています。

専門家キャラ



より専門性の高い観点からのメッセージを示しています。

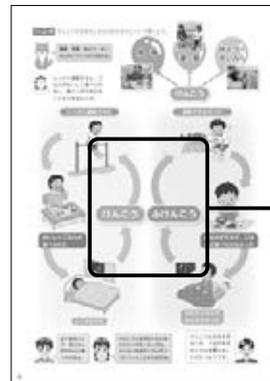


▲(3年p.16)

その目標達成のために、自分にとって、 これから何が必要なのか

より実践につながる

理解した内容をもとに、より主体的で対話的な活動を通して、自ら実践していくことができる内容を示しています。



▲(3年p.8)

「毎日の生活とけんこう」

では、健康と不健康を比較することで、健康な生活を意識することができる。



▲(3年p.9)

「毎日の生活とけんこう」

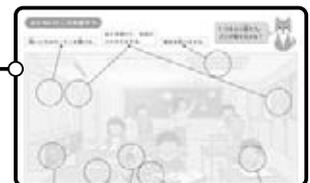
では、日常生活の中での運動習慣の大切さを示し、より実践できる。



▲(3年p.18)

「毎日の生活とけんこう」

では、よくないところを見つけやすくするために、回答を示すことで、より理解が深まる。



▲(4年p.23)

「体の発育・発達」

では、今までの自分と比べることで、より変化を実感できるようにすることで、実践につながる。



▲(4年p.35)

「体の発育・発達」

では、健康のために生活したことが、どのような効果があるのかを示すことで、自ら進んで実践できる。



▲(4年p.32)

「体の発育・発達」

では、よりよく発育・発達するために、何が必要かを考える活動では、3つの要素をテーマパークに見立て、視覚的にイメージすることで、より理解できる。



▲(4年p.37)

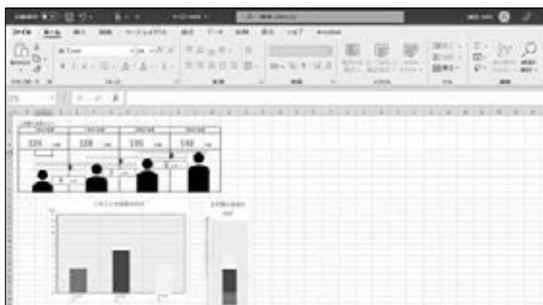
「これからの自分の課題を考えよう」

では、各学年の最後で、これからの課題を考えるために、宣言することを通して、まとめと確認ができ、これからの生活に生かしていける。

QRコードから、豊富な自社制作資料へリンクし、より深い知識が習得できるようにしています。

●リンク先資料一覧

自社制作資料	内容	該当箇所
「一日に着た衣類のよごれ」	動画	P.12
「手のあらい方」	動画	P.12
「かん気のしかた」	動画	P.16
「学校でのけんこうを守る活動」	動画	P.16
「身長なのびの測定」の計算式	エクセル	P.22
「卵子と精子」	動画	P.26
「体の発育のようす」	動画	P.28
「体のよりよい発育・発達」	動画	P.33



QRコードから、「身長なのび」をエクセルで計算できる。



「空気の入れかえのようす」の動画では、視覚的に確認できる。



「学校で行われているほけん活動」の動画では、いろいろな活動を紹介しています。



「卵子と精子」では、動画で実物を確認することができる。

2 対照表

図書構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
1 毎日の生活とけんこう	3・4年G(1)	P.2~3	4
1 けんこうな生活とわたし	3・4年G(1)ア(ア), イ	P.4~5	
2 けんこうによい1日の生活のしかた	3・4年G(1)ア(イ), イ	P.6~9	
3 けんこうと体のせいけつ	3・4年G(1)ア(イ), イ	P.10~13	
4 けんこうによい生活かんきょう	3・4年G(1)ア(ウ), イ 内容の取扱い(6)	P.14~18	
わたしのけんこうせん言	3・4年G(1)イ	P.19	
2 体の発育・発達	3・4年G(2)	P.20~21	4
1 変化していく体とわたし	3・4年G(2)ア(ア), イ	P.22~24	
2 思春期の体の変化	3・4年G(2)ア(イ), イ 内容の取扱い(7)	P.25~28	
3 思春期の心の変化	3・4年G(2)ア(イ), イ 内容の取扱い(7)	P.29~31	
4 体のよりよい発育・発達と生活のしかた	3・4年G(2)ア(ウ), イ 内容の取扱い(8)	P.32~36	
わたしのすくすくせん言	3・4年G(2)イ	P.37	
		合計	8

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-160	小学校	体育	保健	3・4年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
207・文教社	保健309	新わたしたちのほけん 3・4年		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や内容の取扱いに示す事項	ページ数
16	かん気のポイント	1	3・4年G(1)ア(ウ),イ	0.25
17	もっと考えよう課 新がたコロナウイルス感せんしょう対さく	1	3・4年G(1)ア(ウ),イ	0.5
31	もっと考えよう課 その人らしさを大切に～個性を大切にしながら, おたがいをみとめ合い, 毎日を大切に生きていこう～	2	3・4年G(2)ア(イ),イ	1
34	Episode 栄養3・3運動	1	3・4年G(2)ア(ウ),イ	0.25
36	もっと考えよう課 自信をつけることの大切さ～毎日, 運動を続けるために～	1	3・4年G(2)ア(ウ),イ	0.5
合計				2.5

「類型」欄の分類について

- 学習指導要領上, 隣接した後の学年等の学習内容(隣接した学年等以外の学習内容であっても, 当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む)とされている内容……1
- 学習指導要領上, どの学年等でも扱うこととされていない内容……2